

## 一、次の文章を中国語に訳しなさい。30%

顔は誰でもごまかせない。顔ほど正直な看板はない。顔をまる出しにして往来を歩いている事であるから、人は一切のごまかしを観念してしまうより外ない。いくら化けたつもりでも化ければ化けるほど、うまく化けたという事が見えるだけである。一切合切投げ出してしまうのが一番だ。それが一番美しい。顔ほど微妙に其人の内面を語るものはない。性情から、人格から、生活から、精神の高低から、叡智の明暗から、何から何まで顔に書かれる。閻羅大王の処に行くとき見る眼かぐ鼻が居たり浄玻璃の鏡があつて、人間の魂を皆映し出すという。しかしそんな遠い処まで行かずとも、めいめいの顔がその浄玻璃の鏡である。寸分の相違もなく自分の持つあらゆるものを映し出しているのは、考えてみると当然の事であるが、又考えてみるとよくも出来ているものだと感嘆する。仙人じみた風貌をしていて内心俗っぽい者は、やはり仙人じみていて内心俗っぽい顔をしている。がりがりな慾張りでいながら案外人情の厚い者は、やはりがりがりである人情の厚い顔をしている。まじめな熱誠なようである感情に無理のあるものは、やはり無理のある顔をしている。お山の大将はお山の大将、卑屈は卑屈。争われない。だから孔子や釈迦や基督の顔がどんなに美しいものであつたかという事だけは想像が出来る。言う迄もなく顔の美しさは容色の美しさではない。容色だけ一寸美しく見える事もあるが、真に内から美しいのか、偶然目鼻立が好いのかはすぐ露れる。世間並に言つて醜惡な顔立に何とも言えない美しさが出て居たり、弁天様のような顔に卑しいものが出て居たり、万人万様で、結局「思無邪」の顔が一番ありがたい。自分なども自画像を描く度にまだだなあと思う。顔の事を考えると神様の前へ立つようでも恐ろしくもあり又一切自分を投出してしまふより為方のない心安さも感じられる。

＜高村光太郎 「顔」＞

## 二、次の文章を日本語に訳しなさい。(常用漢字を使用し、振り仮名をつけなさい) 30%

1. 經你這麼一提，我也覺得該名導演在案發當下的樣子確實有些不尋常。(6%)
2. 重複將放置在拉坏機上的陶泥上推再下壓，透過這個步驟使其安定後，方能開始塑形。(9%)
3. 公司眾人一開始聽聞空降的小鳥遊組長是執行長的心腹，便推想或許與前任組長那位八面玲瓏的職場老手風格迥異，將雷厲風行，但此人現身時，言行舉止卻十分溫和，看來是位好好先生。(15%)

## 見背面

題號： 25

國立臺灣大學 114 學年度碩士班招生考試試題

科目：日文(翻譯與作文)

節次： 1

題號： 25

共 2 頁之第 2 頁

三、作文（常用漢字を使用し、振り仮名をつけなさい）40%

現代の台湾は、国際化が進む中で、さまざまな社会的、経済的、文化的な課題に直面しています。このような状況において、若者に求められる能力はますます多様化しています。今後直面する可能性のある課題を挙げ、それに対応するために必要な能力や考え方について論じなさい。また、あなた自身が身につけたい能力やスキルについて述べ、それがどのように国際化社会で役立つかを説明しなさい。（字数 400 字以上 500 字以内）

1. 所定の（答案用紙に貼ってある）原稿用紙に書くこと。
2. 字数制限を守ること。
3. 横書きで記入すること。

以上の三点のいずれかに違反した場合は、当問題の点数が与えられないので注意すること。

試題隨卷繳回